

8月6日：VN指数は買い戻しの動き (VN-Index +1.82%)

- 記録的な大幅下落から一夜明け、本日のVN指数は反発して取引を開始した。
- 昨夜の米国市場も軟調だったが、ベトナム株式市場への影響は限定的だった。
- 取引開始後は徐々に上昇幅を縮小させ、一時は反落。しかし、その後は反発し引けにかけて好調な推移となり、投資家心理の回復が確認された。
- メディアを除いたすべてのセクターが上昇した。
- 383銘柄が上昇、58銘柄が下落、49銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は31.3%低下し、16.3兆となった。

VN30指数は多くの銘柄が上昇 (VN-30 +1.68%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、変わらずだった2銘柄を除き、すべての銘柄が上昇した。
- 特に、BCM (+5.19%)、VNM (+4.76%)、STB (+4.41%)、GVR (+4.15%)の上昇が目立った。
- 一方、VIC (0.00%)、TCB (0.00%)は変わらずとなった。

セクター・個別株の動き

- TCH (+6.75%)は、ハイフォン市トゥイグエン地区の不動産開発において、大きな恩恵を受ける企業として報道された。投資家たちの期待から、ストップ高を記録した。
- 2024年上期の利益が5.3兆ドン（前年同期比+12.3%）と好調だったSTB (+4.41%)を始めとした、業績安定銘柄における買い戻しの動きが強かった。
- 外国人投資家は7,250億ドンの売り越し。昨日に引き続き、VNM (+4.76%)の買い越しが最も顕著だった。売り越しは、VJC (+0.60%)が最も大きかった。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。